

北八ヶ岳山行～2019年最初の山へ～茶臼、縞枯、北横

山行日 1月5日(土)～6日(日)

行程 1/5 (土) 茅野 9:08/9:25 - 渋の湯 10:15/10:40 - 高見石小屋 13:05/13:15 - 白駒池
13:40/14:00 - 麦草ヒュッテ 14:40 (泊)

1/6 (日) 麦草ヒュッテ 7:05 - 茶臼岳 8:20 - 縞枯山 9:05/9:10 - 北横岳 11:00/1105
- 坪庭駅 11:55/12:20 = 山麓駅 12:40/13:05 = 茅野

1月5日(土)

夏に行きそこなった八ヶ岳、秋に訪れた白駒池、その雪景色を見てみたいと思ったのが、参加のきっかけだった。不安もあったが、リーダー、サブリーダーからアドバイスをいただき参加を決めた。

スーパーあずさを降りて茅野駅で全員集合し、バスに乗り換えて渋の湯へ。硫黄の香りが立ち上る中、身仕度を整えた。S藤さんはピッケルを持参、私は慣れないアイゼンを装着していよいよスタートした。樹林を抜けると少しずつ岩が多くなって来た。足を置く位置に注意し、岩の間の雪を踏み抜かないようにアドバイス。下ばかり見ていると風が強くなって



りが開け、顔を上げると大小の岩が一面に広がっていた、賽の河原だ。思い思いに写真を撮りながら休憩を取った。その先を進み高見石を通り、白駒池へ。苔の森もすっかり雪で覆われ、池も完全に凍結していたようだ。後から来た若者のグループはアイゼンを外し、氷の上ではしゃいでいる。元気だ…

宿泊はとんがり屋根がかわいい麦草ヒュッテ、宿泊者は私達だけで貸し切り状態だった。大部屋に通され、どこに寝てもいいですよ、とのこと。早速、ストーブの近くに陣取り、男性は遠慮されたのか…ちょっと遠めに。夕食までプチ宴会で時間を過ごした。夕食も美味しくいただき、明朝に備えて早々に就寝。とても暖かく快適だったが、その分乾燥していたのでマスクがあれば良かったのかも。



1月6日(日)

6時半に朝食、出発は7時予定なので、食事の前に荷物をまとめた。今日がメインだ、たくさん歩くよ、の声に緊張。茶臼岳、縞枯山、北横岳を辿ってロープウェイで下る予定だ。地図で確認すると、茶臼岳頂上辺りで急登があるが、大丈夫だよ、と。その言葉の通り、登ったり下ったりしながら景色や眺望を楽しむ事ができた。月並みだけれど、最高の眺めだった！思ったより風もなく、蓼科山、遠く南アルプス、北アルプスの山々をぐるりと見渡すことが出来た。山の名前を指し示してもらったけれど、全部は把握できなかったのが残念。北横岳付近では20名ほどの団体さんやかわいいハーネスを付けた子供さんを連れた親子連れ、スノーシューのお客さんなども見受けられた。



帰る途中で寄った北横ヒュッテのトイレでアイゼンを外し、装着するのに時間がかかってしまったため、ロープウェイの時間に間に合うよう下りは猛ダッシュとなった。後ろからY崎さんの、あと30分だよ～の声。ペースを上げる先頭のSLについていくので精一杯。転んだり引っかけないように注意して。余裕で到着出来たのは叱咤激励のおかげかな。

帰りのあずさの車内で乾杯。鳳凰三山を間近に見ることができたおまけつき、ちょこんとオベリスクも確認できた。やっぱりいつか行ってみたい。

昨年末の雲取山の山行と今回の年明け最初の山行、両方に参加し、種蔵リーダーにはとてもお世話になった。天気とメンバーに恵まれ、無事に参加出来たことに感謝するばかりだ。実を言うと、リーダー、サブリーダー以外にもたくさんの方にアドバイス、励まし、冷やかし、不足の装備をお借りするなどお力添えをいただいた。-20°Cになる事もあるよ、寒いよ～～というアドバイスは身に染みだ。先輩方、同行の皆さんのおかげで、楽しい山行になりました。ありがとうございました！